

① 記事によると福祉科の3期生は、全員合格のためにどんな具体的な努力をしてきましたか。三つ挙げてください。

② これからの抱負を話してくれた3人の言葉を読み、どんなことを自分の役に立てたいかを書いてみましょう。

③ 皆さんは夢に向かって何か努力していることはありますか？新しい学年から何か始めたい努力はありますか？

全員合格を喜ぶ大分南高校福祉科の3期生



大分南高福祉科卒業の3期生

大分市の大分南高校福祉科を今春卒業した3期生77人全員が、介護福祉士の国家試験に合格した。全員合格は開設以来初めてで、合格者数は福祉系学科がある全国の高校でもトップだった。入学当初から「全員合格」を目標にしてきた生徒たちは「努力が実った」と喜んでいる。



別府市であり、3月28日に合格発表があった。県内の養護老人ホームに就職する伊藤愛良さん(18) || 顔写真右||は「みんなで励まし合い努力した経験は、これからの支え

福祉科は2012年に新設。高齢者・障害者施設で実習し、卒業時に介護福祉士の受験資格が得られる。生徒は休み時間に問題を出し合い、冬休みも登校して試験勉強を続けてきた。介護福祉士として働く卒業生にもアドバイスをを受け、やる気を高めたという。実技試験は実習時間数により免除。筆記試験が1月に

入学当初の目標、努力実る

介護福祉士は介護現場で中心的な役割を担う。福祉施設などで働く社会人が資格取得を目指して受験するが、16年度から受験資格に実務者研修が新たに加わったこともあり、受験者数は7万6323人と15年度から半減した。合格率は過去最高の72・1%だった。

(藤沢香)

3期生は30人が福祉施設に就職し、47人が大学や専門学校に進学する。同科主任の南富美子教諭(57)は「生徒が一人丸となり、自発的に勉強してきた結果。学んだことをそれぞれの道で生かし、活躍してほしい」と話した。

「介護福祉士は介護現場で中心的な役割を担う。福祉施設などで働く社会人が資格取得を目指して受験するが、16年度から受験資格に実務者研修が新たに加わったこともあり、受験者数は7万6323人と15年度から半減した。合格率は過去最高の72・1%だった。」

「相手を思いやれる介護福祉士を目指したい」と目を輝かせる。看護専門学校に進む藤沢綾乃さん(18) || 中 || も「3年間学んだ知識や技術を訪問看護の道で生かしたい」。大学に進学する藤野愛美さん(18) || 同左 || は「英語力を磨き、日本の介護技術や制度を海外に広めたい」と夢を膨らませた。

77人介護福祉士試験全員合格

(2017年4月1日付朝刊大分)